

復興支援活動の記録

- ・鍼灸マッサージボランティア
- ・平成24年8月19日 福島県本宮市恵向公園内仮設住宅
- ・報告者 陽だまり‘はり・きゅう’治療室 中野朋儀





恵向応急仮設住宅は、137戸(118世帯)でグループホーム虹の家が併設されています。

原発警戒区域である双葉郡浪江町の人達(65歳以上の方が半数ぐらい)が生活しています。(浪江町は、7500世帯くらい避難している方がいて、二本松市や福島市内、桑折町など数カ所に分かれています。)

県産の木材を使った木造づくりで、プレハブの仮設住宅で問題となっている結露や音の問題が、木造だとある程度効果が期待できるそうです。



平成24年8月19日(日)

- ・活動場所: 恵向仮設住宅集会所
- ・活動時間: 9:00~17:00
- ・活動人数: 4名
- ・施術者数: 新患43名



集会所

浪江町仮設住宅建設地(本宮市内)



恵向仮設住宅

- ・高 木:114戸
- ・栗 木 平:27戸
- ・和田石上:18戸
- ・石神第一:57戸
- ・石神第二:80戸
- ・小 田 部:42戸



活動終了後、自治会長さんから桃
(お土産)をいただきました。